

刈谷朝日地域包括支援センター 生活支援コーディネーター活動報告

前年度の令和4年11月11日、地域ケア会議にて、食の支援についての意見交換会を行いました。フードロス削減活動や高齢者への食の支援を行っている団体（いこまい刈谷 フードドライブ活動）から、今後、活動がより認知され、信用されるような団体になりたいとの思いの発信があったことから、令和5年度は、生活支援コーディネーターとして、いこまい刈谷が企業から新規で寄付をいただく際に同行し、お互いに顔つなぎができるように支援しました。

また、前回の協議体にて、株式会社豊田自動織機の鈴木委員より担当者を紹介いただき、令和5年4月14日 株式会社豊田自動織機 総務部、地域貢献グループ、防災グループ様より、防災備蓄品をフードドライブへ寄付していただきました。



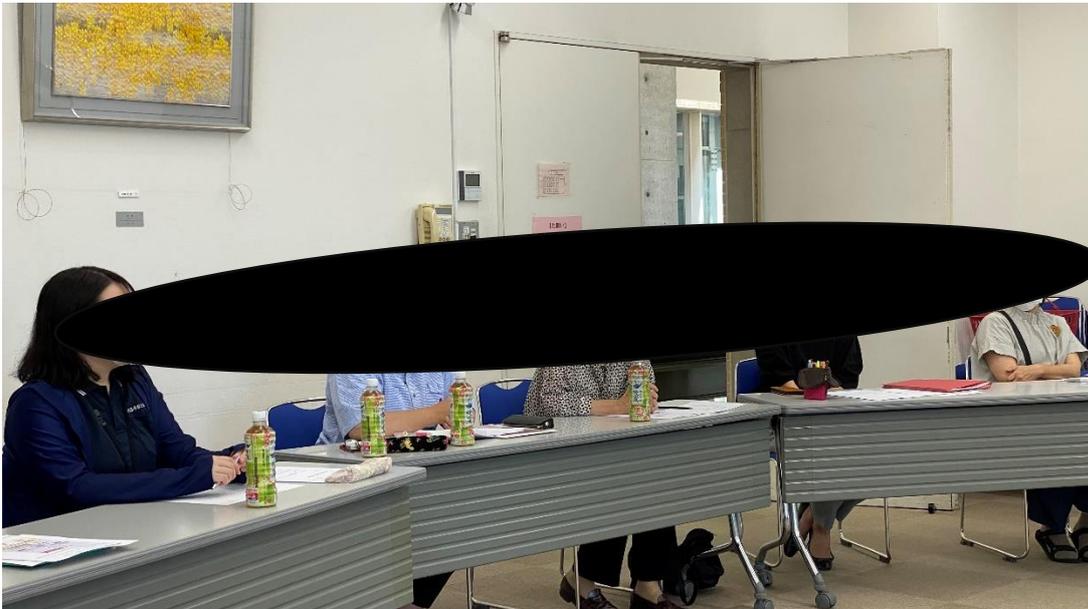


令和5年5月16日 大東建託株式会社 刈谷支店様より、防災備蓄品をフードドライブへ寄付していただきました。





団体(いこまい刈谷)より、いままでの活動からさらに子どもたちへの支援にも力を入れ活動を広げていきたいとの思いを伺いました。活動の拡充を目的に、令和5年6月16日地域ケア会議を開催し、新たに「子どもを中心とした食の支援」について関係者と意見交換会を行いました。





会議では、「子どもに向けてお弁当を配りたい、刈谷市内のいくつかの拠点で配布したい、配布場所はないか？ 周知はどのようにするか？」などいくつか候補地を上げ関係者が顔つなぎをしていくことになりました。

その後、いくつか拠点がみつき、お弁当配布活動が始まりました。

速報 ちゅうおう

Vol.

2023年7月27日

情報：福祉サービス室
発信：総務課

7月27日（木）10：30～11：30

FC刈谷×いこまい刈谷 スマイル食堂😊



ふたばの杜刈谷南のコミュニティスペースをお貸しし、
FC刈谷×いこまい刈谷スマイル食堂実施しました。
地域の方々が来場され、お弁当を30個配布できました。
これからも地域に役立てる活動を続けていきます！

主催：三河ベイフットボールクラブ株式会社

いこまい刈谷

協力：マルヒ食品



特別にFC刈谷ホームゲームの
チケットも配布



FC刈谷×いこまい刈谷
万燈祭にも出店します☆



【生協の福祉サービス室として、独自の地域包括ケアシステムを
構築するとともに、社会に貢献していきます】

刈谷中部地域包括支援センター 生活支援コーディネーター活動報告

◎すこやかサロン(月 1 回定期開催、参加者毎回 20 名程度)

県営住宅の高齢化が進んでいる。一人暮らしが多い。自宅から外に出ない、住民同士の交流が少ない。住宅に地域交流スペースがあるがイスやテーブルがない等の現状を踏まえて、地域ケア会議を開催し通所サービス事業所:すこやかのさとのスペースを借りてサロン開催(平成 30 年 9 月～)

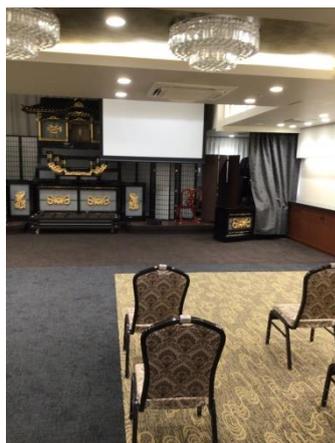
⇒すこやかサロンの開催場所としていた通所サービス事業所が閉鎖(令和5年1月)。

参加者は毎回楽しみにされている。今後も続けてほしいと要望あり。

新たな開催場所として、すこやかサロン開催場所周辺で活用できる社会資源を調査・情報収集

*開催場所はあまり変わらない場所を検討

- ・市民館は年間予定あり、月 1 回の利用確保が難しい。
- ・商業施設内のイベントスペースはオープンスペースで落ち着かない。
- ・JAはJAの会員が利用、予定あり
- ・花権刈谷中央斎場 地域の方に利用していないときに活用してほしいと思っていたと担当者
⇒花権のスペースを活用調整
<令和 5 年 1 月にプレ開催>



運営は地域でのサロン運営経験、学童保育の経験者がサロン代表者となり、代表者の知人や地区の民生委員の方々と協力して運営。ボランティアや市の事業等も活用しながら、参加者が楽しんで過ごしていただけるように工夫されている。花権は市内に別会場があり、担当地区生活支援コーディネーターに情報提供

<令和5年4月～毎月定期開催中(友引の午前中) サロンの様子>



(創作:しおりづくり)



(DVDをみながら体操)



(ボッチャ)



(FC刈谷と懐話札)